

2008

葉月

西海市 社協だより すくらむ



真剣な

まなざし

このほど、大瀬戸保健センターで大瀬戸町の男性でつくる「大瀬戸オヤジ夜究

（やきゅう）教室」（会長杉本兼幸さん）による介護教室が開かれました。

この教室は「男も介護の勉強をしよう」という同グループの申し出により、社協のスタッフが講師となつて開催。「いやー思うよう

ちよつとしたアドバイスで「なるほど、そうすりゃ、あんまり力を使わんでも…」と大の男たちが奇妙に感心する場面も。社協では、いつでもどこでも介護講習を致します。ご用の節は最寄りの社協支所へお申出ください。

おやじの介護教室

マイクロバス



社協会員は
割引きあり！

社協のマイクロバスが借りられんことになったー
そんな声が多く寄せられ、社協としては、マイクロバスを貸し出せるための方法として、平成18年7月から10人乗りと軽自動車椅子リフト車のレンタカー事業を実施。2年の実績を積み、

このほど25人乗りのマイクロバス事業の許可が正式にありました。福祉団体やグループをはじめ、旅行等などなでもご利用いただけます。これまでどおり10人乗りワゴン車と軽自動車椅子リフト車も貸し出します。

25人乗り

社協レンタカー事業

マイクロバス

登場

レンタカー貸出料金表（消費税込み）

料金区分	マイクロバス		10人乗りワゴン車		軽自動車椅子リフト車	
	24時間まで	以後1日毎	24時間まで	以後1日毎	24時間まで	以後1日毎
一般料金	25,000円	20,000円	15,000円	12,000円	6,000円	5,000円
西海市社協会員	15,000円	12,000円	10,000円	8,000円	5,000円	4,000円
福祉団体	12,500円	10,000円	7,500円	6,000円	3,000円	2,500円
福祉優待					4,000円	3,000円

福祉優待料金は、介護保険受給者（要介護1以上の認定を受けている方）、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳保持者及び介助者のご利用に適用されます。



マイクロバスの運転は特別な免許が必要ですか？



中型免許が必要です。もちろん大型免許でも運転できます。



運転手はつきますか？



つきません。道路運送法の規定により運転手の斡旋はできません。

軽自動車椅子リフト車

予約受付・お問い合わせ先

平日 8:30～17:30まで
西海市社会福祉協議会
電話 29-4081



10人乗りワゴン車

赤い羽根共同募金配分金で 応援します 地域活動

検討委員会で 共同募金の 配分方法を検討

10月に始まる赤い羽根共同募金は、市民や市内の企業からお寄せいただき、約8割が社協に配分され、例年西海市の地域福祉活動に活用されています。

この募金の使途について、社協として研究を重ねた結果、社協が直接使う資金を圧縮して、その分「市民が活動する資金として直接配分しては…」との考えにたち、具

このほど、その答申がまとまりました。

150万円を財源に
1件5万円以内

配分対象や配分基準は下記のとおりです。

社協としては、この方針を受けて直ちに今年度から実施します。地域や団体、グループ等で協議の上、ぜひ有効にご活用ください。

検討委員会で協議

地域配分金って？

共同募金を原資に市内の自治会や各種団体・施設等が取り組む地域福祉活動の推進事業に助成をします。

配分対象事業

次の条件を満たす地域福祉推進のための事業を配分対象とします。

- 1 行政や他の助成団体等の補助や助成を受けていない事業であること。
- 2 適切な計画等に基づいたものであること。
- 3 年度末までに完了する単年度事業であること。

例えば・・・

遊び場等整備、地域ふれあい交流スポーツ大会、児童・生徒の安全見守り活動、地域高齢者健康交流、世代間交流事業、ボランティア団体の活動など

配分基準額

実施しようとする活動・事業に係る経費の10/10以内とし、1件5万円を限度とします。ただし、特別の事情があることを審査委員会が認めた場合は上限額を上回ることができます。

配分対象としない経費

土地建物の購入経費、借入金の償還、人件費、事務経費（地域福祉推進のための事業を除く）、食事費

配分申請

配分を受けようとする者は、社協に交付申請書と関係書類を添付して提出してください。

申請書の第1次提出締め切り

平成20年9月30日

配分決定

社協の理事若干名によって構成する審査委員会で審査。10月中に決定し配分します。

お問い合わせ先

社協本所及び各支所

小さな気付き共有を

福祉推進員と民生児童委員の懇談会

「小さな気付きでも民生児童委員と福祉推進員で情報を共有したい」。これは民生児童委員と福祉推進員の討議の中で出された意見です。

西彼地区と大瀬戸地区で福祉推進員と民生児童委員が懇談会をもつて、地域の福祉の現状や課題について話し合いました。参加したのは西彼地区で、福祉推進員19人、民生児童委員17人。大瀬戸地区では、雪浦、



西彼地区での懇談会



瀬戸地区（大瀬戸）での懇談会

多良、瀬戸の3カ所合わせて福祉推進員26人、民生児童委員20人。お互いの活動事例を交えながら、地域での見守り体制を充実させようと認識し合いました。

「目の数、耳の数が増えた。福祉推進員や市民と協力していきたい」と、参加した民生児童委員は意欲を語りました。

利用者の移動に

赤い羽根号の配分 こざくら学園に

県共同募金会から知的障害者更生施設 こざくら学園（西海）に、このほど8人乗りのワゴン車が配分されました。

19年度に集まった赤い羽根共同募金から県内の福祉施設等に配分され、こざくら学園ではケアホームで利用者の送迎や外出のために活用しています。

「新しい車に乗れてうれしい」と利用者は笑顔。

同園は知的障がいのある方の生活の場として、自立を目指して作業に取り組んでいます。



届いた赤い羽根号に喜ぶ施設の皆さん

西彼

ひとり暮らしのお年寄り

演芸を楽しむお年寄り



楽しいひととき

7月11日、西彼地区のひとり暮らしの高齢者が集い、ひきこもりの防止や寂しさの解消を図るうと、西彼教育文化センターで「ひとり暮らしのつどい」が開かれました。

西彼地区民生委員児童委員協議会と社協西彼支所が共同で毎年開催。お年寄り82人を招

待し、オレオレ詐欺や後期高齢者医療制度の話の後は、昼食とお楽しみみの演芸。民生児童委員らによるユーモアたっぷりの芸は会場の笑いを誘い、参加者は歓談の一時を過ごしました。

参加した峰本サチさんは、「皆さんに感謝し、一日一日を大切に生きていきたい」と話しました。



風船バレー後の握手



目標地点に近づくユニカール競技

仲間との体験で 心のふれあい

西海市ワークキャンプ

野外活動や体験学習にふれながらボランティアの意識の向上を図ることを狙いに、7月23日から2泊3日の日程で西海市ワークキャンプを実施しました。

市内の小学校5年生から高校生22人と教師2人が参加し、ボランティアについて学んだり、高齢者疑似体験や障がい者でも楽しめるスポーツ、ボッチャや風船バレーなどを体験。子ども達は自然の中でのレクリエーション体験も満

喫し、仲間同士で協力し合うことの大切さを学びました。



ボランティアについて学ぶ参加者

有料広告

フラワーギフト
花と緑のメンテナンス
グリーンレンタル



花束・アレンジ、慶弔事の装花
ブライダルブーケ

ガーデンデザイン(設計・施工)
花苗、植木販売

株式会社 **グリーンメイク**

本社 西彼町下岳郷1877
佐世保支社 ハウステンボス町4-26

TEL 0959-27-1058 FAX 0959-27-1299
TEL 0956-58-4737 FAX 0956-58-4738
生花直通 TEL/FAX 兼用 0956-58-5273

E-mail: agm@celery.ocn.ne.jp URL: http://www.GREENMAKE.co.jp

毎日の暮らしをサポート

介護機器の利用料が変わります

社協では、高齢や身体の障がいにより日常生活に支障がある方に、介護機器を貸し出しています。機器の消毒等にかかる経費としていただいていた料金が、ご利用しやすいように7月から全体的に安くなりました。お近くの社協支所までお気軽にご相談ください。

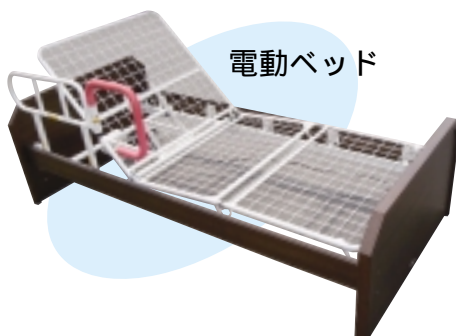
介護機器と利用料

介護機器名	利用料	
	1日当り	1ヵ月上旬額
電動ベッド	80円	1,200円
手動ベッド	60円	900円
車椅子	40円	600円
ポータブルトイレ	40円	600円
エアーマット	40円	600円
歩行器	20円	300円
入浴用椅子	20円	300円

ベッドの運搬が必要な場合は、この他に片道500円、その他の介護機器の場合は、片道300円の運搬費が必要になります。また、運搬に伴う橋の通行、船賃等の実費は別途利用者負担になります。



歩行器



電動ベッド

利用料の減免

- ①利用者世帯が社協会員の場合
- ②生活保護世帯
- ③介護保険制度で支給限度額以上のサービスを受けている場合など利用料が半額になります。



ポータブルトイレ

歌の大好きな方へのプレゼント 速報

皆で唄おう



2008年
ふれあい歌謡祭

入場無料

躍進西海市



平成20年 9月21日(日)開演 12:30
会場 大島農村勤労福祉センター
歌手募集 西海市周辺の方どなたでも可(40名)
参加料 2000円/人(昼食付) 申込締切 9月10日
ゲスト出演 県下歌謡教室講師による歌謡ショー有り



申し込み ハガキに氏名、電話番号、曲名、歌手名を記入の上、下記宛に締切日まで申し込みください。

有料広告

主催 ふれあいセンター(憩)歌謡事務局 〒857-2401 西海市大島町真砂1869番地 TEL 34-4043

母子会

集まれ、青年の家へ 母子会で親子の集い

市母子寡婦福祉会は、毎年恒例の「一人親家庭生活支援事業」を下記のとおり行います。

一人親家庭（母子・父子家庭）であれば母子会会員でなくても参加できます。仲間同士のふれあい・情報交換の場、また友達づくりの一助としてお気軽にご参加ください。

期 日：平成20年 8月10日(日)

9時30分～14時30分

場 所：西彼青年の家（西海町）

内 容：リサイクル学習後バーベキュー

準備品：お米（一人一合） お茶、タオル

お問い合わせ先：西海市福祉団体連絡協議会

電 話：29-4111（担当：吉田）



足を手のかわりに

福祉 6 団体

連絡協だより

西海市福祉団体連絡協議会
社協本所内 電話 29-4111



老 連

地域防犯に一役

西海西小とG・G交流
グラウンド ゴルフ

西海町老人クラブ高砂会



お年寄りの指導を受けながらプレーする児童

6月27日、「長崎っ子の心を見つめる教育週間」に、西海町老人クラブ高砂会は西海西小学校に招かれ、グラウンドゴルフで交流会を行いました。
子ども達は、会員の丁寧な指導で、ホールインワンを続出。グラウンドのあちこちで大歓声が沸き起こりました。
このような交流で子ども達の顔を覚え、あいさつを交わしていくことが地域の防犯にもつながります。
今こそ出番です。老人クラブ!!

育成会

『典子は今』

手をつなぐ育成会総会で上映

昭和56年に封切られて空前の大ヒットとなった「典子は今」。その映写会を7月24日、市手をつなぐ育成会が総会後に行いました。
両腕が退化したサリドマイド被害児として生まれながらも、ひとりの女性としてたくましく生きる姿をドキュメントタッチで描いた

作品です。
会員やその家族は、障がいを受入れ、懸命に生きる少女の姿に心打たれ、涙する場面も。
あれから27年。時は過ぎても毎日をひたむきに生きるこの大切さは変わらないうと改めて教えてもらいました。

民児協

「ひきこもり」

家族だけで抱え込まないで

全国のひきこもりの数は、100万人を超えていると言われています。
ひきこもりとは、
「6カ月以上自宅にひきこもって会社や学校に行かず、家族以外との親密な対人関係がない状態」をさします。
誰もがひきこもりは「怠けや反抗では
ない」、「専門家の援助を必要とする状態」であることを理解することが必要です。
ひきこもりでお悩みの方は、家族だけで抱え込まずにお近くの民生児童委員まで一度ご相談ください。専門機関へおつなぎします。

無料法律相談

9月
1日

要予約

弁護士による無料法律相談は、市内の方ならどなたでも相談が受けられます。予約は先着順で定員になり次第、締め切ります。

日時 平成20年 9月 1日(月)13時～16時
場所 大島社会福祉センター
予約先 西海市社協 大島支所(電話34-2278)

社協主催

第3回西海市障がい者

ビーチスポーツ大会

市内の障がいのある方や学童保育の児童、市民が集い、海でのスポーツを通じて交流を深めます。

日時 平成20年 8月29日(金) 延期 8月30日(土)
10時30分～14時30分

場所 柳の浜海水浴場(大瀬戸町多以良外郷)

参加者 市内の身体・知的・精神の障がいのある方

種目 フライングディスク、宝探しゲーム、ポッチャ、レクリエーションなど

【お問い合わせ先】

西海市社協 地域福祉課 電話29-4081

市内の介護支援専門員の皆さんへ 正会員・賛助会員入会のご案内

このほど、西海市介護支援専門員連
絡協議会と名称を改め、利用者へより
よいサービスを提供できるように職域
を超えて勉強会や情報提供を行って
います。介護支援専門員の資格をお持ち
の方の加入をお待ちしています。

■会費…¥5,000 県連絡協への

登録を含む
¥3,000 市連絡協のみ

の登録

■事務局 海風荘居宅介護事業所

(大瀬戸町)

電話 22-2568

(担当:小辻)



ストレスコントロール
の研修会

「寄付」

お礼

6/16～7/14
受付分

忌明寄付
社会福祉事業資金として
次の方々から香典返しに代
えてご寄付をいただきまし
た。ご逝去された方々のご
冥福を慎んでお祈りいたし
ますとともに、ご遺族様の
ご厚情に對しまして心より
感謝申し上げます。

西彼町

朝長紀文様故 コウ様

西海町

小嶋カヲ様故 京子様
浜江好隆様故 タツ様

大島町

横溝亜希子様

馬場

藤雄様故 トノ様

杉山

貴代美様

森

和幸様

浦崎

與四郎様

太田

キヌエ様

末川

ヒデ子様

松本

ヨシ様

大瀬戸町

西海町

協会西彼町支部様

大瀬戸町

西海市たばこ販売店一同様

虎島

英子様

佐島

定一様

小田勝盛様故 エミ様

大島町

横溝亜希子様

馬場

藤雄様故 トノ様

杉山

貴代美様

森

和幸様

浦崎

與四郎様

太田

キヌエ様

末川

ヒデ子様

松本

ヨシ様

大瀬戸町

西海町

協会西彼町支部様

大瀬戸町

西海市たばこ販売店一同様

虎島

英子様

佐島

定一様

津端ナツ工様
(故 友美様)
今崎喜代香様
(故 明二郎様)

大瀬戸町

高尾

智子様

廣田

恵吾様故 謹好様

東ヒサ

工様故 芳一様

西彼町

一般寄付

大瀬戸町

西海市たばこ販売店一同様

虎島

英子様

佐島

定一様

編集後記

先日、1万人の写真展に出かけた。著名人から一般の方までいろんな写真がずらり。温かみのある家族の写真や1万人それぞれが「一枚の写真と伝えたい気持ち」を展示している。

その中で目にとまったのは、「おじいちゃんと孫」という場面。あどけない表情の孫と、それを優しく見守るおじいちゃんのまなざし。一枚の写真は、何も語らないが、全てを物語る。そんな写真がいつか撮れたらな